



## 広い畑で農業体験

今年度は畑を旧大久保中学校の校庭から同校のテニスコートに移し、「自分で食べる野菜は、自分で育ててみよう！」を合言葉に農業体験の参加を募集したところ、区内から17名の児童が集まりました。

4月16日(土)の開講式には講師の先生方や明治大学の学生有志アグリジャー(農業戦隊という意味です)に力をかりて、畑の整地作業から始めました。また、カゴメからトマトの苗をいただき、畑に植えつけました。子どもたちは自分の家にも苗を持ち帰り、畑で習ったように自宅でも育てています。

開講当初は「以前より広がった畑で多くの野菜の苗や種を植えることができてよかった」、また収穫の始まる時期になると「大きく成長した野菜を見て新鮮を感じる!」、「野菜づくりを初めてやってとってもおもしろい!」と、子どもたちから素直な感想が聞けました。



「土から作物が育っていく過程を子どもが学ぶことができ、いろいろな虫が土の中から出てくるのを発見して楽しみながら作業しているようです」「収穫した野菜を持ち帰ってきますが、それらの野菜を好き嫌いなく食べられるようになりました」「自然や物の大切さを学ばせてもらっています」など、保護者からうれしい言葉をいただき、これからの事業を進めていくうえでの励みとなっています。(研修部)